

しょう6 しゃかい「^{てんのうちゅうしん}天皇^{くに}中心^{あすか}の^{なら}国づくり(飛鳥・奈良)」 その2

なまえ _____ がつ にち てん _____ / 20

1 ^{ねん}710年に^{なら}奈良に^{つく}作られた^{みやこ}都は？

^{へいあんきょう}ア 平安京 ^{えど}イ 江戸 ^{へいじょうきょう}ウ 平城京 ^{ふじわらきょう}エ 藤原京 ^{こたえ} _____

2 ^{へいじょうきょう}平城京の^{まち}町なみの^{とく}特ちょうは？

^{しろ}ア 城を^{ちゅうしん}中心に^{ほり}堀がめぐっている ^{みち}イ 道が^{こばん}碁盤の^め目のように^{とお}通っている
^{うみ}ウ 海に^{めん}面して^{みなと}港が^{ひろ}広がっている ^{みち}エ 道が^ま曲がりくねっている ^{こたえ} _____

3 ^{けんとうし}遣唐使の^{ふなたび}船旅が^{いのち}命が^{りゆう}けだった理由は？

^{こうかい}ア 航海の^{ぎじゅつ}技術が^{じゅうぶん}十分でなく、^{あらし}嵐などで^{おほ}しずむことが多かったから
^{りく}イ 陸を^{ある}歩いて^い行く^{なが}長い^{みち}道だったから ^{ふね}ウ 船にの^{りょうきん}る料^{たか}金がとても高かったから
^{とう}エ 唐が^{にほん}日本の^{ふね}船を^う受け^い入れなかったから ^{こたえ} _____

4 ^{なら}奈良時代、^{じだい}6才以上の^{さいいじょう}人々に^{ひとびと}口分田を^{くぶんでん}あたえ、^し死ぬと^{かえ}返させた^{せいど}制度は？

^{さんきんこうたい}ア 参勤交代 ^{らくいち}イ 楽市・^{らくざ}楽座 ^{けんち}ウ 検地 ^{はんでんしゅうじゅ}エ 班田収授 ^{こたえ} _____

5 ^{しょうとくたいし}聖徳太子が^た建てたと^{つた}伝えられる、^{げんそん}現存する^{せかい}世界^{さいこ}最古の^{もくぞうけんちく}木造建築は？

^{ほうりゅうじ}ア 法隆寺 ^{とうだいじ}イ 東大寺 ^{きんかく}ウ 金閣 ^{とうしょうだいじ}エ 唐招提寺 ^{こたえ} _____

6 ^{なら}奈良時代、^{じだい}収穫した^{しゅうかく}稲の一部を^{いね}納める^{いちぶ}税を^{おさ}何と^{ぜい}いう？ ^{なん}

^そア 租 ^{かんぜい}イ 関税 ^{ちょう}ウ 調 ^{よう}エ 庸 ^{こたえ} _____

7 ^{たいか}大化の^{かいしん}改新が^{はじ}始まったのは ^{なんねん}何年？

^{ねん}ア 710年 ^{ねん}イ 794年 ^{ねん}ウ 645年 ^{ねん}エ 1192年 ^{こたえ} _____

8 ^{あすか}飛鳥時代、^{じだい}天智天皇の^{てんじてんのう}死後^{しご}にあとつぎを^おめぐって^{あらそ}起きた^{なん}争いを何と？

^{せきがはら}ア 関ヶ原の^{たたか}戦い ^{おうにん}イ 応仁の^{らん}乱 ^{じょうきゅう}ウ 承久の^{らん}乱 ^{じんしん}エ 壬申の^{らん}乱 ^{こたえ} _____

9 ^{はんでんしゅうじゅ}班田収授を^{おこな}行うために、^{ひとびと}人々を^{とうろく}登録した^{ちょうぼ}帳簿を^{なん}何と？

^{けんち}ア 検地帳 ^こイ 御成敗式目 ^{こせき}ウ 戸籍 ^{しゅうもんあらためちょう}エ 宗門改帳 ^{こたえ} _____

- 10 ^{なら じだい} 奈良時代につくられた^{れきししょ} 歴史書で、^{こじき} 古事記とならぶものは？
^{にほんしょき} ア 日本書紀 ^{かいたいしんしょ} イ 解体新書 ^{げんじものがたり} ウ 源氏物語 ^{まくらのそうし} エ 枕草子 ^{こたえ} _____
- 11 ^{ぜんこく} 全国の^{こくぶんじ} 国分寺の^{ちゅうしん} 中 心と^{てら} された寺は？
^{ほうりゅうじ} ア 法隆寺 ^{えんりやくじ} イ 延暦寺 ^{とうしょうだいじ} ウ 唐招提寺 ^{とうだいじ} エ 東大寺 ^{こたえ} _____
- 12 ^{へいじょうきょう} 平 城 京が^{てほん} 手本にした、^{ちゅうごく} 中 国^{とう} の^{みやこ} 唐の^{なまえ} 都の名前は？
^{しゃんはい} ア 上 海 ^{ちょうあん} イ 長 安 ^{なんぎん} ウ 南 京 ^{ぺきん} エ 北 京 ^{こたえ} _____
- 13 ^{にほん} 日本に^{ぶつきょう} 仏 教が^{つた} 伝わったのは、^{こたえ} どこからとされる？
^ア オランダ ^イ ポルトガル ^ウ モンゴル ^エ 朝鮮半島の百済 ^{こたえ} _____
- 14 ^{とうだいじ} 東大寺の^{だいぶつ} 大仏がつくられた^{おも} 主な^{もくてき} 目的は？
^{せんそう} ア 戦争に^か 勝つため ^{ごらく} イ 娯楽のため ^{びょうき} ウ 病気や^{わざわ} 災いを^{くに} しずめ、^{やす} 国を^{こたえ} 安らかにするため
^{ぼうえき} エ 貿易のため ^{こたえ} _____
- 15 ^{かんいじゅうかい} 冠位十二階では、^{やくにん} 役人の^{くらい} 位を^{なん} 何で^{くべつ} 区別した？
^{いえ} ア 家の^{おお} 大きさ ^{かんむり} イ 冠 の^{いろ} 色 ^{かたな} ウ 刀 の^{なが} 長さ ^{きもの} エ 着物の^{かず} 数 ^{こたえ} _____
- 16 ^{たいか} 大化の^{かいしん} 改新で^{めざ} 目指された、^{とち} 土地と^{ひとびと} 人々を^{くに} 国の^{ほうしん} ものとする^{なん} 方針を^{こたえ} 何という？
^{ご おん} ア 御恩と^{ほうこう} 奉公 ^{こうちこうみん} イ 公地公民 ^{へいのう ぶんり} ウ 兵農分離 ^{らくいち} エ 楽市・^{らくざ} 楽座 ^{こたえ} _____
- 17 ^{がんじん} 鑑真は、^{にほん} 日本に^つ 着いたとき、^{からだ} どんな^{ようす} 体の^{つた} 様子^{こたえ} だったと伝えられる？
^{わか} ア 若く^{げんき} 元気だった ^{め み} イ 目が見え^{みみ} なくなっていた ^き ウ 耳が聞こえ^{こたえ} なくなっていた
^{ある} エ 歩け^{こたえ} なくなっていた _____
- 18 ^{とうだいじ} 東大寺の^{だいぶつ} 大仏が^{かんせい} 完成し、^{かいがん} 開眼の^{しき} 式が^{おこな} 行われたのは ^{なんねん} 何年？
^{ねん} ア 794年 ^{ねん} イ 645年 ^{ねん} ウ 710年 ^{ねん} エ 752年 ^{こたえ} _____
- 19 ^{りつ} 律(刑罰)と^{けいばつ} 令(政治の^{れい} きまり)にもとづく、^{せいじ} 天皇^{てんのうちゅうしん} 中心の^{くに} 国の^{なん} しくみを^{こたえ} 何という？
^{ぎいん} ア 議院内閣制 ^{りつりょう} イ 律 令制度 ^{ほうけん} ウ 封建制度 ^{ぼくはんたいせい} エ 幕藩体制 ^{こたえ} _____
- 20 ^{なら} 奈良の^{だいぶつ} 大仏は、^{おも} 主に^{なん} 何で^{つく} 作られた？
^き ア 木 ^{いし} イ 石 ^{どう} ウ 銅 ^{てつ} エ 鉄 ^{こたえ} _____

こたえ しょう6 しゃかい「天皇中心の国づくり(飛鳥・奈良)」 その2

- | | |
|-------------------------------------|------------------------------|
| 1 ウ 平城京 | 11 エ 東大寺 |
| 2 イ 道が碁盤の目のように通っている | 12 イ 長安 |
| 3 ア 航海の技術が十分でなく、嵐などでしずむことが多かったから | 13 エ 朝鮮半島の百済 |
| 4 エ 班田収授 | 14 ウ 病氣や災いをしずめ、国を安らかにするため |
| 5 ア 法隆寺 | 15 イ 冠の色 |
| 6 ア 租 | 16 イ 公地公民 |
| 7 ウ 645年 | 17 イ 目が見えなくなっていた |
| 8 エ 壬申の乱 | 18 エ 752年 |
| 9 ウ 戸籍 | 19 イ 律令制度 |
| 10 ア 日本書紀 | 20 ウ 銅 |